



2021年 6月 7日
第145号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集情宣担当
ホームページ
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



回答指定日6月11日まで 職場から全力でたたかいをつくり出そう!

緑の風 FAX版
NO. 104 2021年6月7日 JR東労組

夏季手当第2回交渉を受け
これが組合員の声だ!

組合員の切実な声に対し、会社の
噛み合わない回答は認められない!

組合員の生活実感に重きを置き、
満額回答を強く求める!

回答指定日まであと **4日!**
要求貫徹へ向けて全組合員で闘おう!

緑の風 FAX版
NO. 102 2021年6月6日 JR東労組

夏季手当へ向けたたたかいは職場からつくり出そう! No.10
安心した生活を求める!

日本全国「コロナ疲れ」
内閣府が6月4日に公表した、新型コロナウイルス感染症の生活への影響を尋ねたインターネット調査によると、**回答者 10,128 人の 7 割超**が「コロナ疲れ」を感じていると回答したということです。

私たちは社会的使命を果たすべく、日々安全・安定輸送を確保し、安心の提供も継続して行っています。1年以上も続く仕事におけるコロナ対応、繰り返される緊急事態宣言による自粛や生活費の心配などの生活におけるストレスは、「コロナ疲れ」となり、非常に大きな負担になっています。

事故や事象の要因には、当事者の心配事や不安、各種ストレスが影響することが多くあります。安心した生活があってこそ、より良い労働力の提供ができ、安全やサービスを守ることができるのです。そして、現在も施策を担い、黒字化に向けて職場では日々努力をしています。

会社の持続的発展を望むのであれば、
人への投資をしっかりと行うべきだ!

緑の風 FAX版
NO. 99 2021年6月4日 JR東労組

これが**JR東労組の主張**だ
黒字予想・足元の業績から**回答は昨年以上に満額だ!**

組合の主張 **会社回答**

不安や不満の声に対し、噛み合わない回答を繰り返す!
会社回答は生活実感に重きを置いて触れられていない!
会社は**生活実感に重きを置いて判断**をすべき!

第2回交渉での組合の主な主張 第2回交渉での会社の主な主張

回答指定日は6月11日 要求貫徹へ向け全組合員で闘いをつくり出そう

**【公式】JR東労組横浜地本ホームページでは、
『夏季手当へ向けて』特設ページにて、団体交渉情報
や組合員の声など、2021年度夏季手当等に関する
情報をご覧ください。ぜひご活用ください!**

『夏季手当へ
向けて』特設
ページへの
QRコード




JR東労組へ結集し、私たちの雇用と生活を守るため 職場から声を上げ、たたかいをつくり出そう!